

2026年度 中国・四国工学教育協会産業教育部会 講演会

「対話型鑑賞がひらく創造的思考と人材育成」 ～美術館の教育実践から学ぶ、工学教育・企業研修への新たな可能性～

近年、社会や技術を取り巻く環境は急速に変化し、従来のように「正解」を見つけるだけでは対応できない課題が増えています。そのような時代においては、多面的に物事を捉え、他者との対話を通じて新たな価値を創造する力が求められています。本講演会では、広島県立美術館が実践する**「対話型鑑賞」**と教育普及活動に着目し、その理論と実践について学びます。さらに、アート作品を用いた参加型ワークショップを体験しながら、工学教育や企業における人材育成への応用可能性について考えます。

「観察する力」「問いを立てる力」「多様な視点を受け入れる力」を育む新たな学びの手法を、ぜひご体験ください。

【開催概要】

- 日 時 2026年11月27日（金）15:00～17:00
- 会 場 中国電力ネットワーク株式会社 本社会議室 2-8 大会議室（広島市中区小町4-33）
- 講 師 広島県立美術館 学芸員
福田 浩子 様 岡地 智子 様 池田 彩夏 様
- プログラム 第1部 講演（60分）「広島県立美術館における教育普及の取組」
・美術館における教育普及の役割 ・学校/子ども/一般向けプログラムの事例紹介
・教育現場・企業研修への応用を考える
- 第2部 実践ワーク（60分）「アートカードを用いた対話型鑑賞体験」
・対話型鑑賞の基本ルール説明 ・少人数グループによる対話型鑑賞体験 ・ファシリテーション体験 ・振り返り・意見交換
- ポイント ☆論理的思考だけでなく、「観察」「解釈」「対話」を重視する学習方法を体験し、不確実な課題に対応するための思考力を養います。
☆多様な視点の受容やコミュニケーションの質の向上を通じて、組織内の協働やイノベーション創出につながる人材育成のヒントを得ることができます。

【申込概要】

- 対象者・定員 中国・四国工学教育協会会員、協賛学会・団体会員、学生 30名（先着順）
- 参加料 無 料
- 申込締切 2026年10月26日（月）
- 申込方法 右のアドレスよりお申込みください。 <https://forms.cloud.microsoft/r/M9ZJ59f6BQ>
Formsにアクセスできない場合は事務局へご連絡ください。別途「講演会参加申込書」を送付させていただきます。
- お問い合わせ先
中国・四国工学教育協会 産業教育部会事務局 藤川
（〒730-8702 広島市中区小町4-33 中国電力ネットワーク株式会社 ネットワーク設備部 技術企画グループ内）
TEL：050-8202-3186 FAX：082-544-2684
E-mail：office.sangyo@nw.energia.co.jp（電話によるお問い合わせは平日の9:00～17:00でお願いします。）

◆◆◆講師プロフィール◆◆◆

福田 浩子 様

大阪市出身。1994年から広島県立美術館で学芸員として勤務。現在は学芸課長。専門は工芸史、特に中央アジア工芸史。

岡地 智子 様

神奈川県川崎市出身。2018年から広島県立美術館で学芸員として勤務。現在は主任学芸員。専門は工芸史。

池田 彩夏 様

広島市出身。2025年から広島県立美術館で学芸員として勤務。専門は西洋美術、特にスペイン美術。

主 催：中国・四国工学教育協会 産業教育部会

協 賛：中国・四国工学教育協会 大学教育部会、高専教育部会

日本機械学会中国四国支部、中国地区化学工学懇話会、公益社団法人日本技術士会中国本部

電気学会、電子情報通信学会、情報処理学会、電気設備学会、照明学会、映像情報メディア学会、計測自動制御学会
各中国支部